

テーマ：

山上華子先生との共演による 被曝ヴァイオリンによる コンサート&トーク

講師： さくま そういち
佐久間 聡一 氏
【ヴァイオリン奏者】

日時：12月19日(木) 13:30~15:00

場所：関西学院大学・神戸三田キャンパス
II号館 201号教室

主催：総合政策学部研究会・総合政策研究科リサーチ・コンソシアム

【※文化政策論(担当：津田)の振替授業とします】

講師紹介

【略歴】

1982年生まれ、山形県出身のヴァイオリン奏者。

幼少よりヴァイオリンを始め、山形東高校から桐朋学園大学へ進学。

ソロ・室内学とともに全日本高等学校選抜オーケストラ、桐朋学園オーケストラにてコンサートマスターとして経験を積む。

桐朋学園在学中に新日本フィルの契約団員を務め、その後、大フィルの首席奏者に。渡独渡独して研鑽を積み、独各地で演奏を行なう。

帰国後はオーケストラへの客演や録音を行なう一方、〈幼少期からの音楽体験プロジェクト〉などにも尽力。

2014年に広響第一コンサートマスターに就任。昂21弦楽四重奏団、エレメンツ・ストリング・カルテット、アウラス・トリオ、貴公子トリオ・ド・ブロクなどでも活動。